

地 域 研 修 会 開 催 報 告 書

開催年月日	平成 29 年 7 月 # 日 10 時 30 分～ 15 時 50 分		
開催会場	(1)下鴨小学校 (2)下鴨中学校 (3)北大路洛北高校交差点 (4)葵小学校		
出席者	保護司名	(1)～(4) 奥田、掛見、前堀、村上、社明君(川見) (2) 八竹、山田(松ヶ崎)	合計 467名
	開催団体名 とその人数	更女(葵) 櫻崎さん	内保護司 7名
テーマ	小学校、中学校 と街頭におけるキャンペーン 着ぐるみ社明君と共に		
研 修 内 容	<p>(1)第3回 下鴨小学校6年生キャンペーン 10:40～11:10 61名+校長+担任2名 例年通り下鴨ホールにて、担任の先生と下鴨地区保護司がキャンペーンの趣旨を説明し、薬物チラシ'あきまへん'を入れたクリアファイルを配布する。6年生の関心は、前にいる社明君で、皆一斉に”可愛い”を連発し、笑顔となる。チラシを見てもらいながら、薬物の怖ろしさを例を挙げて、村上が説明すると、10名以上の子からの質問が寄せられ、それについて回答し、時間切れとなるほど子供らの関心、疑問が多かった。</p> <p>(2)第10回下鴨中学校キャンペーン 12:45～13:50 200名 南北校門での下校時声掛けキャンペーンだが、ここでも社明君が南門に登場し、クラブや掃除の生徒たちも社明君を見つけて、寄ってきて大いに盛り上がった。府警よりのパンフレットとシャーペンを、ポスターと社明旗を掲示した前で、一人ひとり声掛けをしながら手渡した。 下鴨中学校区の保護司で、中学校の全面的なご協力を得て、毎年行えることに、感謝している。</p> <p>(3)第3回北大路洛北高校交差点 街頭キャンペーン 14:15～15:00 120名 葵の更女 櫻崎さんの参加も得て、社明君と共に交差点で、更保チラシとウエットティッシュを配布しながら、”社会を明るくする運動”をアピールした。 通りかかる車のドライバー、バスの乗客、自転車の人々も、更には、近くの店の方々までも、社明君に手を振ったり、笑顔になることが発見であった。 時折、”暑いのにご苦労様”と声掛け頂き、こちらも笑顔になった。</p> <p>(4)第4回葵小学校6年生キャンペーン 15:30～15:50 73名+担任3名 6年生3クラスで、クリアファイルに入れた'あきまへん'チラシを配布し、葵小保護司と前堀保護司の3名が、各クラスで社明、保護司、薬物の話をし、各クラスを掛見保護司が社明君を連れて、5分ずつ回り、社明君が子供たちからの質問に答えた。各クラス共に、社明君の気持ちは高く、最後は握手したいと触りに来る子らが続出した。</p> <p>今年度は、全スケジュールに社明君(川見保護司)の参加を得て、例年とまた違った雰囲気の中で、新たなキャンペーンを行うことができた。 着ぐるみに対する人々の興味は高く、社明君をアピールすることで、'社会を明るくする運動'が少しでも 皆さんの記憶に残る事を期待したい。 昨年よりさらに6年生の薬物に関する反応、心配、疑問が多くあったことが印象的である。</p>		
	<p>*集会活動 *拠点啓発活動 *その他</p>		